

社団法人 地盤工学会  
**基 準 部 会**  
 平成 20 年度第 1 回 議事録 (案)

担当 仙頭紀明 (幹事)

日時	平成 20 年 4 月 21 日 (月) 15:00~17:15					場所	地盤工学会 会議室	
部長	北詰 昌樹	○	理事	宮島 昌克	×	理事	石井 秀明	○
幹事	仙頭 紀明	○	部員	伊藤 洋	×	部員	川崎 了	×
部員	岸田 潔	☆	部員	豊田 浩史	○	部員	仲本 治	×
部員	西岡 英俊	○	部員	平井 貴雄	○	部員	平野 由紀夫	×
部員	利藤 房男	○	オブザーバー	寺本 邦一	×			

★：H20 年度新任      ○：出席予定    ☆：出席（電子会議）    ◎：代理出席    ×：欠席予定    △：未定

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料-20.1.0	平成 19 年度第 6 回基準部会議事録案
資料-20.1.1	平成 19 年度事業報告書－基準部（総会議案書掲載用）
資料-20.1.2	地盤設計・施工基準委員会 WG2－杭の水平載荷試験からの委員変更要請書
資料-20.1.3	用語対訳の取り扱いに関する検討資料
資料-20.1.4	「土質試験の方法と解説」改訂版のタイトルについての提案書
資料-20.1.5	改正基準案「JGS 1831 杭の水平載荷試験方法」
資料-20.1.6	公示用会告案「JGS 1831 杭の水平載荷試験方法」
資料-20.1.7	理事会（3 月 18 日開催）議事録案
資料-20.1.8	ISO 国内委員会報告資料 [3/14 議事録案]
資料-20.1.9	室内試験規格・基準委員会報告資料 [4/11 議事録案]
資料-20.1.10	(追加) ベンダーエレメント試験方法基準化検討 WG メンバー案
資料-20.1.11	
資料-20.1.12	
回覧資料-20.1.1	室内試験関係の改正基準案一式

## 審議事項

### 1. 前回議事録の確認 (資料-20.1.0)

原案通り承認された。

### 2. 全体関係

#### (1) 平成 19 年度事業報告 (総会議案書掲載) (資料-20.1.1)

設計施工基準化受託に関する箇所での修正 (1 箇所) があった。他にもあれば幹事に連絡する。

### 3. 部員・委員会委員等の異動 (資料-20.1.2)

#### 理事会報告 (1) 交代

##### ①地盤設計・施工基準委員会 WG2-杭の水平載荷試験

・野々村 佳哲 委員：(独) 土木研究所構造物研究グループ基礎チーム

→河野 哲也 氏： 同所 構造物メンテナンス研究センター

理由：委員異動のため

・宮坂 享明 委員：(株) 地盤試験所事業推進本部

→西村 真二 氏： 同社

理由：委員の業務の都合により

委員交代を承認した。

#### 理事会報告 (2) 追加

##### ①地盤設計・施工基準委員会 WG2-杭の水平載荷試験

・本間 裕介氏：ジャパンパイル(株) 基礎設計部東京設計室

理由：試験における載荷速度の影響等の実験などの知見を有し、これまでも協力委員として基準案作成の上で大いに貢献していただいているため。同一会社より 2 名の参加となりますが、委員としてご承認いただけますようお願いいたします。

委員追加を承認した。

#### 理事会報告 (3) 新規 WG の構成

##### ①(追加) ベンダーエレメント試験方法基準化検討 WG メンバー案

委員構成を承認した。

### 4. ISO国内委員会 関係

#### 理事会報告 (1) 海外派遣

##### ①CEN/TC288 オスロ会議

期 間：2008 年 6 月 3 日～8 日 (会議は 5 日, 6 日)

訪問国：ノルウェー・オスロ

派遣者：松井 謙二委員, 原 隆史委員

理 由：EN1537 (グラウンドアンカー) など 3 つの施工規格は、その設計法がユーロコード 7 と不整合ということで新たな WG を立ち上げ、再検討が進められている。特に、EN1537 はユーロコード 7 のほか CEN/TC341/WG4 の試験方法とも矛盾していることから、試験法・設計法・施工法の 3 者合同で審議が進められている。施工法に係る規格化活動は ISO にはなく、本 CEN 活動は常に注目しておく必要がある。

##### ②CEN/TC250/SC7 (ユーロコード 7) ワルシャワ会議

期 間：2008 年 6 月 24 日～29 日 (会議は 26 日, 27 日)

訪問国：ポーランド・ワルシャワ

派遣者：松井 謙二委員, 原 隆史委員

理 由：N1997 ユーロコード 7 は、CEN から Part.1&2 とともに発行され、現在、各国において国家付属書 NA の策定が急がれている。次回会合では、各国の各国語への翻訳上の問題や 3 種類の設計法 DA の中から各国がどのような選択をするのかの議題に加え、早くもユーロコード 7 の改訂の議論が始まろうとしている。次世代のユーロコード 7 の動向を探る上から、次回会合に出席することは重要である。

##### ③第 3 回 ISO/TC 190/SC 3/WG 10 (予備試験法) 会議

期 間：2008 年 5 月 24 日～2008 年 5 月 29 日

訪問国：イタリア・ローマ

派遣者：坂井 宏行委員，和田 信一郎 TC192 国内専門委員

理由：ISO/TC 190/SC 3/WG 10 の第 3 回会議が，国連・食糧農業機構本部（イタリア・ローマ）で本年 5 月に開催され，議長国および登録委員としてこの会議に出席いたします。

④CEN/TC 292（廃棄物）および CEN/TC 345（地盤環境）年次総会への出席

期間：2008 年 6 月 8 日～6 月 12 日

訪問国：ドイツ・ベルリン

派遣者：坂井 宏行委員

理由：CEN/TC292 および CEN/TC345 の年次総会が，本年は 6 月初旬にドイツ標準局（ドイツ・ベルリン）で開催されます。これらの委員会では，坂井グループリーダーが登録委員待遇となっております。そこで，日本提案に関して関係 TC と調整を図っておくため，ISO/TC 190/SC3/WG 10（予備試験法）の convenor としてこれらの会議に出席いたします。

①～④の海外派遣を承認した。

5. 地盤工学表記法委員会 関係

（資料-20.1.3）

**継続審議** （1）「用語対訳」の取り扱いについて

表記法委員会の担当者に直接主旨を説明いただき議論を行うことが望ましいこと，基準部からの要望に対する対応が十分に示されていないことから継続審議とする。

6. 室内試験規格・基準委員会 関係

**理事会報告** （1）改正基準案の検討  
・63 件の基準改正について

（回覧資料-20.1.1）

改正基準案を承認した。

**理事会報告** （2）「土質試験の方法と解説」改訂版のタイトルについて

（資料-20.1.4）

「地盤材料試験の方法と解説」（英文タイトル：Japanese Standards and Explanations of Laboratory Tests of Geomaterials）を基準部から理事会に報告する。

7. 地盤調査規格・基準委員会 関係

審議事項無し。

8. 地盤設計・施工基準委員会 関係

**理事会報告** （1）改正基準「杭の水平載荷試験方法」

（資料-20.1.5，6）

①基準案について

②公示用会告案について

改正基準案と公示用会告案を承認した。

9. 販売促進 WG

審議事項無し。

10. 基準部所管刊行物

**理事会報告** （1）性能設計概念に基づいた基礎構造物等に関する設計原則（JGS 4001-2004）の増刷

①事務局案：100 部印刷

②印刷実績：初版－H18 年 3 月発行，250 部，第 2 刷－H18 年 12 月発行，100 部の計 350 部発行

③販売実績：H17 年度：37 部，H18 年度：200 部，H19 年度：69 部 の計 306 部販売

（差引 44 部は，関係者寄贈，学会保管及び汚損廃棄）

上記刊行物の増刷を承認した。

11. その他

審議事項無し。

報告事項

1. 理事会（3月18日開催）報告

（資料-20.1.7）

前回部会より上申された事項が報告された。

2. 全体関係

特に無し。

3. 部会・委員会関係

（1）ISO 国内委員会

①ISO 国内委員会開催報告

（資料-20.1.8）

19年度第4回委員会議事録をもとに報告があった。CEN/TC341/WG1 地下水調査について利藤委員を経由して担当WGに再度確認する。

②平成19年度ISO対応活動費の資金援助要請に関する経過報告

（相手先）	（金額）	報告書の有無	（納期）	
・沿岸開発技術研究センター	100万円	○	3/14提出	完了届，請求書提出済
・土木学会	400万円	○	3/20提出	完了届，請求書提出済
・土木学会（上期）		×		
・土木学会（下期，英訳）	40万円 ※	×		請求書提出済
・土木学会（下期，旅費）	80万円 ※	×		請求書提出済
・日本規格協会（回答作成）	50万円 ※	×		請求書提出済
・日本規格協会（重点TC旅費）	220万円 ※	×		請求書提出済
・経済産業省	660万円 ※	○	3/24提出	4/1検査終了，先方の確認待ち
計	1,550万円	※：上限		

上記のようなISO対応活動の経過状況をまとめた表を基準部会で報告する。

（2）室内試験規格・基準委員会

①室内試験規格・基準委員会開催報告

（資料-20.1.9）

平成20年度第1回委員会議事録をもとに報告があった。英語版基準の活用に関して、基準のリストを部員にメールにて送付する。「土の陽イオン交換容量（CEC）の試験方法」基準は前回部会の指摘事項を修正し、地盤工学会誌（6月号）に公示する。

（3）地盤調査規格・基準委員会

特に無し。

（4）地盤設計・施工基準委員会

特に無し。

（5）販売促進WG

特に無し。

4. 日本工業標準調査会 土木部会の開催報告

特に無し。

●H19年度 基準部関係委員会開催状況

委員会名		委員会開催日，太字は次回開催日
基準部会	北誥 昌樹	4/13, 7/12, 9/18, 11/20, 1/17, 3/13, <b>4/21</b>

ISO 国内委員会 ・WG1 ISO/TC182 対応 ・WG2 ISO/TC190 対応  ・WG3 ISO/TC221 対応	木幡 行宏 足立格一郎 平田 健正  三木 博史	6/29, 9/27, 12/ 5, 3/14, <b>6/20</b> 6/29, 9/27, 12/ 5, 3/14, <b>6/20</b> 6/13, 6/21, 10/11(SC3/WG10 運営) 10/24, 11/ 1, 1/10(SC3/WG10 運営), 1/23, 3/31(SC3/WG10 運営), <b>4/1(H19 検査), 4/17</b>
室内試験規格・基準委員会  ・WG1 物理特性 (土と岩) ・WG2 化学特性 (H17 化学試験) ・WG3 透水・圧密特性 ・WG4 力学特性 (土と岩) ・WG5 安定化・締固め特性 ・WG6 ジオシンセティックス ・WG7 岩盤不連続面の室内せん断試験方法基準化 ・WG8 特殊土	後藤 聡  古河 幸雄 川地 武 大島 昭彦 龍岡 文夫 北誥 昌樹 木幡 行宏 江崎 哲郎 三浦 清一	4/12(グループリーター説明会), 5/25, 9/10, 10/29, 1/24, 3/6, <b>4/11</b> 7/31, 8/21 5/11, 6/26(大阪), 8/31, 9/27, 1/10 6/27, 8/23, 10/2(関西支部), <b>4/ 4</b> 6/19, 10/ 3, 1/11, 2/20 4/17, 5/31, 9/18, 2/22 6/29, 2/ 1, <b>4/16</b> 7/30, 9/28, 12/10, 3/28, <b>4/16</b> <b>3/13</b>
地盤調査規格・基準委員会 ・WG1 物理探査・検層 ・WG2 ボーリング・サンプリング ・WG3 地下水 ・WG4 サウンディング ・WG5 原位置載荷 ・WG6 現場密度 ・WG7 現地計測 ・WG8 環境化学分析(透気試験) ・WG9 傾斜計による岩盤内変位測定方法基準化 ・WG10 初期地圧の測定方法基準化	三村 衛 相澤 隆生 木村 英雄 井尻 裕二 田中 洋行 谷 和夫 曾根田正俊 芥川 真一 宮口 新治 亀村 勝美 石田 毅	7/2, 9/ 5, 10/31, <b>3/ 5</b>   8/2, 10/19(関西), 1/21 12/19(WG6 合同) 12/19(WG5 合同)  5/11, 8/27, 11/26 4/13, 8/ 9, 1/28 5/14, 6/1, 8/22, 10/31, 11/22, 12/ 5, 1/24, <b>4/18, 6/27</b>
地盤設計・施工基準委員会 ・WG1 土構造物 ・WG2 杭の水平載荷試験  ・WG3 グラウンドアンカー ・WG4 サンドコンパクションパイル工法	北誥 昌樹 本城 勇介 中井 正一  山田 浩 寺師 昌明	5/15 4/4, 6/1, 8/22, 10/29 5/11, 6/13, 7/24, 9/25, 11/ 9, 1/18, 2/26, <b>4/ 2, 5/13</b> 6/26, 10/23, 2/21, <b>6/17or24</b> 4/26, 5/30, 7/31, 8/22, 12/21, 3/26, <b>5/21</b>
地盤工学表記法 ・WG1 用語および用語の定義 ・WG2 データシートおよび情報化	岸田 隆夫 岸田 隆夫 (高橋邦夫)	<b>3/ 6, 5/14or16</b> 4/26, 6/7, 8/ 2, 10/ 4

#### 4. その他

- 1) 理事会 (平成20年 4月25日 (金) 開催予定) への審議事項・報告事項
- 2) 総務部会 (平成 20 年 5 月 13 日 (火) 開催予定) への提案事項
- 3) 次回以降の部会開催日
  - ・ 20 年度第 2 回: 平成 20 年 7 月 18 日 (金) 14:00 時～  
(対応理事会 H20. 5.16 or 7.XX)
  - ・ 20 年度第 3 回: 平成 20 年 月 日 ( ) 13:00 時～  
(対応理事会 H20. 7.XX or 9.XX)

☆ 平成 19 年度 理事会・運営連絡会議 開催日程（予定含む）

◎ 理事会

△運営連絡会議

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| ○ 4月27日（金）         |             |
| ○ 5月11日（金）         |             |
| ○ 5月24日（木） 総会/理事会* | ▲ 6月29日（金）  |
| ○ 7月27日（金）         |             |
| ○ 9月27日（木）         | ▲ 10月26日（金） |
| ○ 11月30日（金）        | ▲ 12月21日（金） |
| ○ H20年1月25日（金）     | ▲ 2月29日（金）  |
| ○ 3月18日（火）         |             |

- 
- |                    |  |
|--------------------|--|
| ○ 4月25日（金）         |  |
| ○ 5月16日（金）         |  |
| ○ 5月29日（木） 総会/理事会* |  |